

家畜衛生情報

夏季休暇期間を迎え、さらに各国・地域においてコロナに伴う渡航規制が緩和される中、海外との人・物の交流が盛んになっています。

海外からアフリカ豚熱、口蹄疫等病原体が侵入するリスクが高まるため、改めて飼養衛生管理基準の遵守を徹底し、防疫対策に万全を期すようお願いいたします。

☑農場の消毒、病原体持ち込み防止体制の再徹底

- ① 立入禁止看板の設置、車両消毒の徹底
- ② 衛生管理区域及び畜舎に立ち入る際の更衣、手指、靴及び物品等の消毒
- ③ 野生動物対策として、防護柵、防鳥ネット等の適切な設置と定期的な点検・修繕

☑早期発見・早期通報を！

- ① 毎日の健康観察を入念に行うようお願いします
- ② 異常家畜がいたら、すみやかに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします。
 (異常通報は365日対応します)

☑アフリカ豚熱、口蹄疫等の発生国への渡航は自粛するとともに、海外からの訪問者の立入を制限してください。

(対象国は農林水産省のホームページで確認できます。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、不要不急の海外渡航自粛が呼びかけられています。)

特定症状

豚熱、アフリカ豚熱	口蹄疫
1 耳翼、下腹部、四肢等に紫斑がある 2 同一畜房内で次のいずれかの症状のある豚が1週間程度で増加 ① 摂氏40度以上の発熱、元気消失、食欲減退 ② 便秘、下痢 ③ 結膜炎(目やに) ④ 歩行困難、後軀麻痺、けいれん ⑤ 削瘦、被毛粗剛、発育不良(ひね豚) ⑥ 流死産等の異常産の発生 ⑦ 皮下出血、皮膚紅斑、天然孔からの出血、血便 3 同一畜舎内で複数の豚が突然死亡	1 摂氏39度以上の発熱、泡沫性流涎、跛行、起立不能、泌乳量の大幅な低下・停止があり、かつ、口腔内、口唇、鼻腔内、鼻部、蹄部、乳頭又は乳房に水疱、びらん、潰瘍又は痂痕がある。 2 同一畜房内で、複数の家畜の口腔内当に水疱等がある。 3 同一畜房内で、半数以上の哺乳畜が過去2日間に死亡

家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号
佐久	0267-62-4123	飯田	0265-53-0439	長野	026-226-0923
伊那	0265-72-2782	松本	0263-47-3223	家畜防疫対策室	026-235-7232